第68回QCサークル大会終わる

社長賞のひまわりサークル

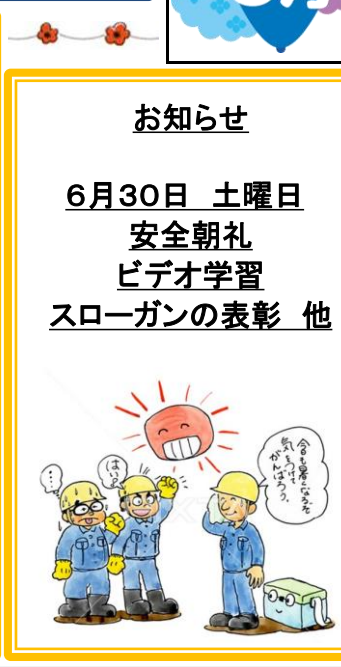
審査結果	サークル名
社長賞	ひまわり
優秀賞	トライアングル
審査員特別賞	カルテット
審査員特別賞	パワーアップ
敢闘賞	メンテナンズ･ネットワーク
敢闘賞	ステップ
敢闘賞	ツールボックス
敢闘賞	いっぱい飲み隊
敢闘賞	パラボラン
敢闘賞	潤滑油
躍進賞	パワーアップ

六月二日、第六十八回ＱＣサークル大会が開催されました。社長賞はひまわりサークル。今大会では、活動が停滞しているサークルが多かったように思います。もうすでに、六十九回大会への活動がスタートしています。スタートダッシュ！サークル員で声を掛け合い会合を重ねましょう。

LIXILリフォームフェア2018九州見学バスツアー

リクシルリフォームフェア２０１８見学バスツアーが六月二十三日と二十四日の二日間、開催されました。

ショップより二十三日に三〇組三十四名のお客様が参加、二十四日は三組七名様のご参加を頂きました。お疲れ様でした。



お知らせ

6月30日　土曜日
安全朝礼
ビデオ学習
スローガンの表彰　他

『目標達成』

金子　義照

今年の目標の中で娘を自転車に乗れるようにすることを揚げていました。小３になる娘が補助輪なしで自転車に乗れないので他の友達と遊ぶ時も自分だけ走って行かなければならず、これはなんとかせねばと思い今年の目標と定め１月より義弟と協力して練習を始めました。

まずは補助輪なしの自転車の感覚に慣れるようペダルを漕がずに足で蹴って進む練習から始めました。次に、慣れてきたら私が自転車を持ち、支えながら娘にペダルを漕がせる練習に替えました。月に２～３回の練習をして４月の後半には、あまり自転車を支えずとも乗れるようになり、あと少しで乗れると確信した５月の練習の日、つよいにその時が来ました。いつものように後ろから支えていた時に今、手を離したらいけるかもと思い、そっと手を離すと自分で漕いで進んでやった乗れてるよ！」声に出し喜んでしまいました。娘も初めは自分で漕いでいるとは思ってなかったようでしたが、何回か繰り返しているうちに自分一人で乗れるようになりびっくりです。初めて乗れた時の事は今でも忘れられません。

まだまだ十分とはいえないので、今でも休日や早く帰った時を利用して練習を続け上達する様サポートしていきます。

とりあえず目標達成、報告です。

『待望の・・・』

嶋尾　奏汰

私は入社して５年になりますが、ようやく資格を取得することができました。２級管施工管理、２級配管工技能士、消防設備士甲４類の３つです。施工管理と配管工については、筆記・実技共にたくさんの先輩方に心配して頂きながら、丁寧に教えて頂き、合格へと繋げることができました。消防設備士は試験を受ける毎に点数が伸びていき、今回合格することができました。この勢いで次々と資格を取得していきたいです。

7月7日　土曜日
創立記念
ボランティア活動

詳細は後日

注:第1と第2土曜日が入替えの為7月14日は出勤日です。

ボタ山　社宅　みんなで遊んだ広場　枯れ草深し

早野　新一

僕の村には、炭鉱が二つあってボタ山は小学校を出るくらいまで燻っていた。今はその山も長屋風の社宅跡も草木に覆われ、まったく痕跡をとどめない。たくさんいた山の同級生も小学校三年生を迎える頃にはすべてが引っ越して行った。学校帰りにいつも交わす「さよなら」ぐらいの別れだったような気がする。親同士はそれこそ別れを惜しんだことだろう。

「遠くへ行くから明日からは会えないよ。ちゃんとさようならさない。」

と母親から怒られた遠い記憶もあるような。

あの時別れた友に無性に会いたくなる時がある。写真もない。それこそ記憶の中のぼんやりとした子供の顔があるだけだ。僕が仕事している時でも、昔が懐かしくなった彼らが道路脇に車を止めて、山の跡、自分らが生活した社宅跡を見に来ているかも知れない。変わり果てた田舎を見てもがっかりすることはないと思う。重しがとれたか、ひとつの区切りがついた気持ちで岐路に着くのではないかと思う。五十年前の別れ、いまだに引きずり、今だからこそ懐かしい。